

第70回東京馬術大会
THE 70th TOKYO EQUESTRIAN GAMES
CDI*** TOKYO 2024
ご協賛趣意書



2024年 7月

主催：公益社団法人 東京乗馬倶楽部

運営：東京馬術大会組織委員会



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第70回東京馬術大会

—ごあいさつ—

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より馬術ならびに馬事普及に、格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

●はじめに

第4回国民体育大会の様子
(於：東京乗馬倶楽部)



本大会を主催する『公益社団法人東京乗馬倶楽部』は日本馬術の発展と育成を願って、1921年3月に官民合同の倶楽部として設立されました。

今年103周年を迎えたその歴史においては、関東大震災や戦中戦後の社会情勢の混乱から多難な時代もございましたが、幸いにも馬を愛する皆様の多大なご尽力とご協力を頂戴し、

第4回国民体育大会(1949年)をはじめとする重要な馬術大会の開催に加え、国民体育大会や全日本選手権大会といった主要競技会に会員が出場し、活躍してまいりました。また、東京2020オリンピック・パラリンピックに加え、過去の世界選手権やオリンピック大会では選手及び監督に加え、運営を支えるボランティアも輩出することで、我が国の馬術振興に深く関わってまいりました。

2013年4月からは、「公益社団法人」の認定を頂戴しまして、我が国の馬事普及に大きく寄与する本大会の運営には、これまで以上に力を入れている所でございます。

●東京馬術大会とは

『東京馬術大会』は、国内でも長い歴史を誇る馬術競技会として愛好家にその名を広く知られているものです。

昭和26年の大会では、当時の皇太子明仁親王殿下が中障害飛越競技に峯雪号にてご出場されるなど皇室とも所縁が深く、第50回大会(2004年)では、秋篠宮文仁親王同妃両殿下にお成りを戴くなど、宮様のご台臨を重ねて頂戴いたしました。

第51回大会(2005年)からは国際馬術連盟(FEI)公認の競技会としてCDI***(シーディーアイ・スリースターズ)を併催しまして、オリンピックや世界選手権に次いだ開催基準を満たし、日本に居ながらFEI国際審判員による世界基準の採点にふれる貴重な機会として、国内トップ選手の世界に向けた活躍を応援しています。

また、身体の不自由な方の馬術競技である「パラ馬術」を取り入れたことも特徴で、第56回(2010年)からハンディキャップのある方にも競技に参加する機会を導入、第63回(2017年)では、国内でのパラリンピック開催を控え「パラ馬術」の国際競技会であるCPEDI*(シーピーイーディーアイ・ワンスター)を日本で初開催し成功させました。第64回(2018年)では、CDIとCPEDIの双方を***(スリースターズ)規格で実施した国内唯一の競技会とし、第65回(2019年)では東京2020オリンピック・パラリンピック大会に携わるそれぞれのFEI役員を海外より多数招致し、本番を模した動きを国内スタッフが経験することができました。

本大会は世界の第一線にて活躍される皆様のご指導とご協力を、国内で直接いただける貴重な機会となっており、その役割は国内外からも高い評価を頂戴しております。



※ CDIは、Concours de Dressage International(国際馬場馬術大会)、CPEDIは、Concours de Para-Equestre Dressage International(国際パラ馬場馬術大会)の略称であり、それに続く***(スリースターズ)は開催レベルを表します。***(スリースターズ)レベルは、オリンピック、世界選手権の*****(ファイヴスターズ)レベルに次ぐ開催基準であり、国内最高峰の馬場馬術競技会です。



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第70回東京馬術大会

●日本馬術界の発展をめざして

本大会は、東京都世田谷区にある「JRA 馬事公苑」を会場に長く開催してまいりましたが、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催のため 2016 年末をもって休苑になったことを受け、2017 年の第 63 回大会からは馬術競技のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点である「御殿場市・馬術スポーツセンター」に移して開催しておりました。



現在の JRA 馬事公苑の様子 (サイトより)

昨年 11 月にオリンピックレガシーを活かした馬術競技場として馬事公苑がリニューアルオープンしたことを受け、70 回の節目となる今回は 8 年ぶりに東京に帰ってきた開催となります。

『馬術の殿堂』、『国際的な馬術競技場』、『馬のいる緑豊かな都市公園』をコンセプトとして美しく整備された JRA 馬事公苑にて、本大会を再び開催できますことを大変光栄に感じております。本大会恒例の CDI 競技では 5 名の FEI ジャッジを招聘し、東京 2020 の熱戦が繰り広げられた会場にて、*** (スリースターズ) としての品格ある大会運営を目指すべく準備を進めているところです。

つきましては、馬場馬術を愛する選手たちが国内馬術の殿堂である会場において、鍛錬した演技を披露する「馬場馬術の祭典」にご支援とご協力を賜りたく、心よりお願い申し上げます。何卒よろしく願いいたします。

敬 具

2024 年 7 月 吉日

公益社団法人 東京乗馬倶楽部

会長 嘉納 寛治



CDI 競技の表彰式にて (地上左から 2 番目)

馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

THE 70th TOKYO EQUESTRIAN GAMES



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第70回東京馬術大会

— 本大会のコンセプト —

オリンピックで行われる種目において、人と動物とが共に行う唯一の競技である“馬術。”「東京2020」に続く「パリ2024オリンピック・パラリンピック」では、人々が歓声を上げ応援する日常がようやく還ってきたことを喜び、我が国選手団の活躍を大いに期待します。そして東京馬術大会も70回の節目に、JRA馬事公苑に帰ってきました。オリンピックメモリアルの会場において、CDIを含めた本大会を開催することで、我が国馬場馬術の発展を願いつつ、選手最高の演技を皆様にご披露する大会を目標といたします。

馬術愛好家にその名を知られる歴史ある馬術大会

エキスパートからビギナーまで、国内最大規模の「馬場馬術の祭典」

CDI***を開催し、我が国馬術の振興に寄与する

— 第70回大会 開催概要 (予定) —

- <競技日程> 2024 (令和6) 年10月17日 (木) ~ 20日 (日)
- <会場> JRA馬事公苑 (住所) 東京都世田谷区上用賀2-1-1
- <主催> 公益社団法人 東京乗馬倶楽部
- <運営> 東京馬術大会組織委員会
- <公認> 国際馬術連盟 (FEI) ・ 日本馬術連盟 (JEF)
- <予定競技> FEIグランプリ、FEI自由演技グランプリ、FEIグランプリスペシャル、FEIインターメディアットI、FEIインターメディアットII、FEI自由演技インターメディアットI、FEIセントジョージ、JEF自由演技国体成年、FEIヤングライダー、FEI自由演技ヤングライダー、FEIジュニアライダー、FEI自由演技ジュニアライダー、JEF5課目A・B、JEF4課目A・B、JEF3課目A・B、JEF2課目B・C、JEF1課目
※上記競技に加え、8分間競技アリーナを専有できるフレンドシップ競技を実施。



エントリーをお待ちしております

第70回ロゴマーク





馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第70回東京馬術大会

—前回（第69回）大会をふりかえって—

- <日程> 2023（令和5）年10月20日（金）・21日（土）・22日（日）
- <会場> 御殿場市・馬術スポーツセンター
- <公認> 日本馬術連盟（JEF）
- <協賛> 法人：23組織、個人：30名
- <参加数> 24団体、119頭、のべ287人馬エントリー
- <競技種目> 馬場馬術競技 全36競技（うち8競技が不実施）



★第69回では24団体から119頭、のべ287エントリーをいただきました。

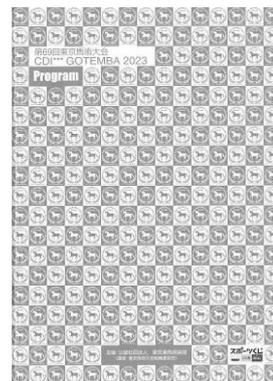
— ご協賛内容のご案内 —

I. プログラム広告

大会プログラムに御社広告を掲載します。

※ 様式・サイズ等につきましては別紙よりお選びください。

※ 全てのご協賛各社に広告掲載をお願いしております。



69回プログラム表紙

■ 前回（第69回）のプログラム仕様

A4サイズ（一部カラー） 52ページ 1000部製作

II. 競技スポンサー

競技種目に「（御社名や御社扱いの商品名等）杯」という形で冠名をつけていただき、入賞者への賞金・賞品などの形によりご協賛をお願いいたします。

スポンサードしていただいた場合は、大会プログラム等の印刷物に冠名を印字し、大会サイトにて広告等をアップ、場内放送にてお名前をご紹介します。

また事前にご提供いただければバナー等の会場掲示、チラシ等の配布にも対応させていただきます。

【参考情報】 前回（第69回）大会での冠名設定実績

冠 名	対 象 競 技
三笠宮杯	FEI グランプリ馬場馬術課目（CDI）
エルメス杯	FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目（CDI）
リヤドロ杯	FEI 自由演技インターメディアイトI馬場馬術課目
ピアッフェ杯	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目
ソメスサドル杯	JEF 自由演技国体成年馬場馬術課目
エクイトレーディング杯	JEF 馬場馬術課目 5 課目 B
クイーンズスクエア・デルマ杯	JEF 馬場馬術課目 4 課目 B
プラド杯	JEF 馬場馬術競技 3 課目 A
HORSE LOVER kc 杯	JEF 馬場馬術競技 3 課目 A（一般）

※ 対象競技の設定については個別にご相談させていただきます。今大会は表彰式実施を予定しており、その際のプレゼンター参加を希望される場合はお申し出ください。

○参加賞等による関係者、来場者等への配布対応も承ります。

○現地出店を希望する場合、出店申請書と誓約書の提出が必要になります。

ご希望の場合は書式データをお送りしますので送付先をお申出ください。

○大会特設サイトでの広告、動画紹介等の対応も可能です。

【プログラム広告について】

☆前回と同じデータをご使用の場合は、その旨ご指示ください

《入稿について》 入稿最終締切日：2024年9月7日（土）

○完成済原稿については、可能ならば「イラストレータ」で文字はアウトラインしたデータにより下記までご入稿をお願いいたします。

(完成原稿入稿先) デイズプラス 太宰 宛 ⇒ dayzplus@kamitonuno.com

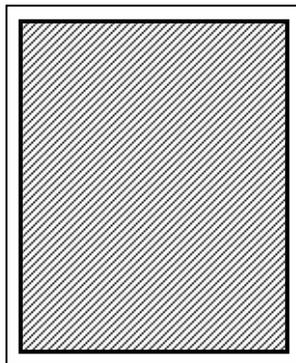
○イラストレータをお持ちでない場合は、各種ソフトでできる範囲にて作業をしていただき、画像等（サイズ：300dpi以上）の素材を下記まで提出してください。

○原稿作成に対応できない場合は、その都度御相談いたします。

(入稿・問合せ先) 大会組織委員会(東京乗馬倶楽部) ⇒ cdi@tokyo-rc.or.jp

《広告サイズと料金》

●A4 フチあり (※265mm.×170mm.)



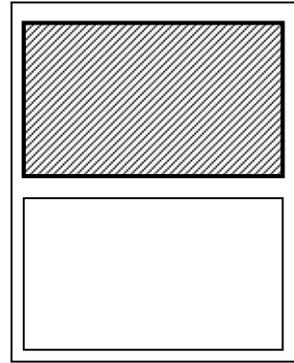
カラー (裏表紙) 500,000 円

カラー (中 頁) 300,000 円

白 黒 100,000 円

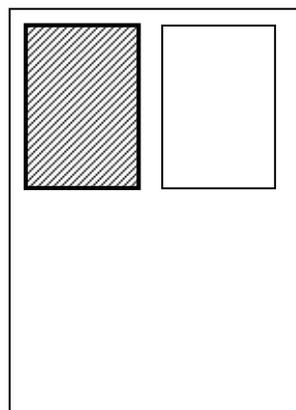
※余白なし (297 mm×210 mm) での作成と
カラー原稿についてはご相談ください。

●A4 横 1/2 頁 (130mm.×170mm.)



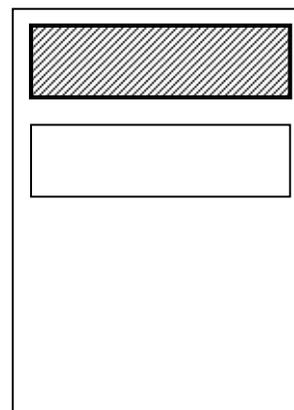
白 黒 60,000 円

●A4 縦 1/4 頁 (130mm.×80mm.)



白 黒 30,000 円

●A4 横 1/4 頁 (60mm.×170mm.)



白 黒 30,000 円